

1 令和元年度 事業計画書

(1) 令和元年度 事業方針

平成31年間を振り返った時に、数多の自然災害に見舞われ、失ったものが多い中、ボランティア元年といわれた阪神淡路大震災での経験を経て、その後のNPO活動が躍進するとともに、共同募金も基本理念である相互扶助精神のもと、地域の福祉活動や被災地支援活動を側面から支えて来ました。

令和という新たな時代を迎え、今後ますます多様化、複雑化していく地域課題の解決に向けたニーズに応えていくために、社会で求められる支援と人々の善意が結びつく募金運動の取り組みと助成のあり方について充実を図りつつ、各方面との連携を深めながら運動を推進して行くことが肝要です。

全国的に募金運動が停滞している状況下で、時代の変化にあわせて柔軟にその姿を変えてきた共同募金運動において、北海道共同募金会でも近年次々と新たな取り組みを進めており、厳しい中にも手ごたえを感じているとされています。

釧路市共同募金委員会においては、助成と募金の活性化と循環のしくみづくりを実現するため、既存の募金方法についての取り組みの検証と改善を行うとともに、募金バッジの推進や道内スポーツチームなどの協力による啓発キャンペーンの推進など、地域における様々な資源との連携を検討し、募金活動の活性化に努めていきます。

全国共通の助成テーマである「地域から孤立をなくそう」が共有されている中で、特に注目度の高い活動として「子どもの居場所づくり」が挙げられています。助成についても審査委員会での協議を中心に、若年層や子育て世代にも理解される助成事業を進めるとともに、地域における新たな取り組みへの支援についても検討していきます。また「ありがとうメッセージ」に象徴される助成団体の活動内容を広く周知し、多くの寄付者への理解を深めます。

また、近年道内でも頻発する自然災害への支援について、北海道共同募金会や社会福祉協議会などと協働で進めていきます。

共同募金は、地域課題の解決に向けて地域住民やさまざまな団体と協力し、共同募金が本来持つ運動性を再生していくとともに、引き続き共同募金運動が持つ特性を活かし、たすけあいによる地域住民相互の関わりづくりとコミュニティの再生に向け社会貢献していくものです。

本年度も、復調の兆しが見えるとはいえ大変厳しい社会情勢が続く中ですが、「住み慣れた地域で安心して暮らすことのできるまちづくり」を実現できる地域福祉の推進に向けて、地域住民やボランティア・市民活動団体と連携を図りながら、重点推進項目を柱に各種事業に取り組み、令和元年度の目標額達成を目指します。

(2) 令和元年度 重点推進項目

- 1 募金活動の活性化に向けた取り組み
- 2 広報活動と情報発信
- 3 助成を通じた地域課題解決への取り組み
- 4 災害支援に向けた取り組み

(3) 令和元年度 事業計画書

1 会務の運営

- (1) 本会理事会を適時に開催し、事業運営について適正かつ効果的な推進を図る。
- (2) 北海道共同募金会との連携
- (3) 本会が中心となり、各地区委員会(釧路・阿寒・音別)相互の連携
- (4) 目標額の設定、募金結果報告、事務費予算及び決算速報値、各種助成申請及び精算報告など、道共募への報告・提出に係る各地区委員会の取りまとめを実施

2 全道関係諸会議及び大会への参加

- (1) 北海道共同募金会主催の全道的な各種会議・研修へ参加し、共同募金運動実施上の諸課題への対策及び運動の具体的方策について研究協議・情報交換を実施
- (2) 第69回北海道社会福祉大会の参加集約
○日時・場所/令和元年8月21日(水)・札幌市

3 顕彰・弔慰等の実施

- (1) 中央共同募金会会長表彰及び北海道共同募金会会長表彰について、該当する募金運動の功労者・団体及び高額寄付者を推薦

4 広報活動の推進

- (1) 報道関係各機関に対し、運動資料の提供や募金に対する取材などの報道依頼を実施
- (2) 「くしろ市社協だより」・「広報くしろ」など各種広報紙を活用し、各種事業周知や記事掲載を実施
- (3) 広報・啓発活動の実施
 - ① 赤い羽根共同募金のポスターや壁新聞、赤い羽根などの広報資材を全市的に配布し、広報・啓発活動を実施
 - ② 助成先から寄せられた『寄付者へのありがとうメッセージ』を広報紙面で紹介するなど募金使途を明確にし、寄付者の理解を求める。
 - ③ 助成金交付式、赤い羽根空の第一便伝達式、街頭募金など各種行事にあわせて広報活動を展開
 - ④ 釧路市社会福祉協議会ホームページに併設している釧路市共同募金委員会のページで募金運動の展開方法や募金実績の報告、イベント告知、助成に関する報告などの情報提供を実施
 - ⑤ 赤い羽根募金バッジや道内スポーツチームなどの協力による啓発活動などの新たな取り組みについて周知

5 募金活動の推進

- (1) 赤い羽根共同募金運動
各地区委員会での募金運動を支援し、寄せられた赤い羽根共同募金を集約後、令和2年2月上旬に北海道共同募金会に送金
- (2) 市民歳末たすけあい募金運動
釧路地区委員会での募金運動を支援し、寄せられた歳末たすけあい募金を集約後、令和2年2月上旬に北海道共同募金会に送金

6 令和元年度助成事業の推進

(1) 赤い羽根共同募金助成金

平成30年度の募金をもとに翌年度(令和元年度)助成事業に対して、北海道共同募金会からの助成金と募金経費を速やかに各地区委員会に送金

※()内は前年度

①全道・広域使途計画助成(A助成) 8件/3,177,000円 (10件/1,349,000円)

(ア)釧路地区委員会 6件/1,423,000円 (9件/1,249,000円)

(イ)阿寒地区委員会 2件/1,754,000円 (1件/100,000円)

②市町村地域使途計画助成(B助成) 52件/5,957,130円 (53件/6,197,871円)

(ア)釧路地区委員会 32件/3,914,000円 (33件/4,094,000円)

(イ)阿寒地区委員会 13件/1,533,130円 (13件/1,603,871円)

(ウ)音別地区委員会 7件/510,000円 (7件/500,000円)

③市町村使途計画助成・募金経費(B助成) 1,046,023円 (1,062,516円)

(ア)釧路地区委員会 680,640円 (681,043円)

(イ)阿寒地区委員会 290,000円 (310,000円)

(ウ)音別地区委員会 75,383円 (71,473円)

④助成還元率

平成30年度釧路市共同募金委員会の最終実績額	15,550,153円
令和元年度釧路市共同募金委員会の助成額合計	10,180,153円
令和元年度釧路市共同募金委員会の助成還元率	65.5%(前年度54.3%)

(2) 市民歳末たすけあい募金助成金

令和元年度の募金をもとに当年度助成事業に対して、北海道共同募金会からの助成金を速やかに釧路地区委員会に送金

7 助成計画と目標額の設定

(1) 赤い羽根共同募金

①募金目標額 17,092,000円 (円)

区分	平成30年度募金計画(令和元年度助成計画)			令和元年度 募金目標額 D	平成30年度 目標額との比較 E(D-A)	
	目標額 A	実績額 B	差異 C(B-A)			
目標額(総額)	17,092,000	15,550,153	△1,541,847	17,092,000	0	
A助成(全道・広域)	8,547,000	8,547,000	0	8,433,000	△114,000	
B助成(市町村)	8,545,000	7,003,153	△1,541,847	8,659,000	114,000	
B助成内訳	団体助成	1,915,000	1,538,000	△377,000	1,975,000	60,000
	施設助成	550,000	477,000	△73,000	600,000	50,000
	社協助成	4,935,000	3,942,130	△992,870	4,939,000	4,000
	募金経費	1,145,000	1,046,023	△98,977	1,145,000	0
募金別内訳	地域募金	6,021,000	5,263,502	△757,498	6,021,000	0
	法人募金	5,100,000	4,836,650	△263,350	5,100,000	0
	街頭募金	1,551,000	1,331,514	△219,486	1,551,000	0
	その他募金	4,420,000	4,118,487	△301,513	4,420,000	0

○地区委員会別

(円)

区 分	平成30年度募金計画（令和元年度助成計画）			令和元年度 募金目標額 D	平成30年度 目標額との比較 E (D - A)
	目標額	実績額	差異		
	A	B	C (B - A)		
釧路地区委員会	14,000,000	12,811,640	△1,188,360	14,000,000	0
阿寒地区委員会	2,200,000	2,058,130	△141,870	2,200,000	0
音別地区委員会	892,000	680,383	△211,617	892,000	0

②全道・広域使途計画(A計画)の助成申請【令和2年度助成】

共同募金助成方針及び助成要綱に基づき、各地区委員会に助成申請事務の遂行を指示

○社会福祉施設助成申請(建物改築・備品購入)は、令和元年11月以降(予定)

○地域福祉活動支援事業助成申請は、令和2年1月(予定)

③市町村地域使途計画(B計画)の助成申請【令和2年度助成】

共同募金助成方針及び助成要綱に基づき、各地区委員会に助成申請事務の遂行を指示

○助成申請は令和元年12月以降(予定)

※全道・広域使途計画(A計画)を含め最終的な助成決定(通知)は、令和元年3月下旬の予定

(2)市民歳末たすけあい募金(釧路地区委員会)

①募金目標額 1,800,000円

(円)

区 分	平成30年度募金計画			令和元年度 募金目標額 D	平成30年度 目標額との比較 E (D - A)	
	目標額	実績額	差異			
	A	B	C (B - A)			
目 標 額(総額)	892,000	680,383	△211,617	892,000	0	
前年度繰越金	301,632	301,632	0	334,936	33,304	
当年度助成財源	2,101,632	1,900,936	△200,696	2,134,936	33,304	
助 成 額	1,800,000	1,566,000	△234,000	1,800,000	0	
内 訳	児童福祉施設	144,000	160,000	16,000	160,000	16,000
	障がい者施設等	1,366,000	1,056,000	△310,000	1,260,000	△106,000
	生活困窮者支援	200,000	200,000	0	200,000	0
	地域食堂支援	0	60,000	60,000	90,000	90,000
	歳末募金経費	90,000	90,000	0	90,000	0
翌年度繰越金	301,632	334,936	33,304	334,936	33,304	
募金内訳	窓口募金	400,000	408,671	8,671	400,000	0
	職場募金	1,400,000	1,190,633	△209,367	1,400,000	0

②歳末使途計画(C計画)の助成申請【令和元年度助成計画】

共同募金助成方針及び助成要綱に基づき、釧路地区委員会に助成申請事務の遂行を指示

○助成申請は令和元年11月(予定)

8 災害対応

北海道共同募金会と連携して有事における共同募金の役割の遂行

(1)釧路市内における火災及び風水害等の自然災害の被災者に対し、「赤い羽根『災害見舞金』交付要領」の規定により、災害見舞金を交付

(2)国内で起きた災害の被災地支援に対する義援金・募金募集を実施

①国内で発生した災害への義援金の募集活動の実施

○平成30年7月豪雨災害義援金(中央共同募金会)／令和2年6月30日(火)まで

○平成30年北海道胆振東部地震災害義援金(北海道共同募金会)／令和元年9月30日(月)

②被災地におけるボランティア団体やNPOの支援活動に対する支援金「ボラサポ、災害支援基金」の募集活動と活動希望団体等への助成申請支援の実施

③災害等準備金の趣旨と活用事例の啓発